

令和6年度 事業報告書

令和6年10月1日から令和7年9月30日まで

特定非営利活動法人 スマイリングホスピタルジャパン

1 事業の成果

- ・ 感染状況が落ち着き、多くの病院、施設への現地訪問を再開した。対面での活動の良さが改めて評価されている。コロナ禍で工夫を重ね行ってきた zoom システムによるオンライン活動もその利点（たくさんの病棟から一度に参加できるなど）を活かし引き続き行っている。子どもたちが主体的に活動することを主眼に置いたアクティビティの提供も引き続き行い、好評を得ている。
- ・ 在宅訪問学習支援「SHJ 学びサポート」事業は活動、運営ともに定着し、取り組みの中で得られた実践知を、HP 等で広く公開し全国の支援者や当事者と共有することができた。支援活動で使用するオリジナル教材は、セッションで活用するのはもちろん、関係者（特別支援学校教員、大学教員、当事者家庭、学生、放課後等デイサービス、児童発達支事業所、教育委員会、作業療法士等）による活用が増え引き続き購入、利用いただいている。各種研究会、学会、シンポジウム、教材展示会、教材工夫展などでの普及活動も活発に行っている。体調の安定している利用者は事務所に設置した学習コーナーに通所の上学習しているが、その様子を前述の関係者に見学いただき現場で参考にしたり活用いただいたりする機会もさらに増えた。
- ・ CV カテーテル、及び PICC カバーなど点滴カテーテルの固定具を無償提供する活動も順調である。病棟にしながらオーダーいただけるように作成したポスターの展示場所も徐々に増えている（小児がん拠点病院小児病棟や付き添い家族滞在施設）。主に小児がんなど難病の診断がおりてすぐに必要な物品でご家庭での作成や調達に委ねられていたものだが、オーダーメイドしてご家庭や病院へ送るため重宝いただいている。
- ・ 事務所でのアーティストによるミニイベントを隔月で開催し、団体の周知や寄付、会員入会につなげることができている。
- ・ 熱心な助成金申請や寄付呼びかけにより資金調達が行えた。クラウドファンディングを通じた資金調達も実施中である。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

(事業費の総費用【7,694】千円)

定款に記載された事業名	事業内容	日時	場所	従事者人数	受益対象者範囲	受益対象者人数	事業費(千円)
① 入院している子どもを対象に芸術活動等を行う事業	病院や施設を訪問し、病室やプレイルーム、ホール等で芸術活動を提供する または、オンラインによる相互配信にて芸術活動を提供する	年3回	北海道立子ども総合医療・療育センター（こどもつくる）	3人	入所児・保護者・スタッフ	125人	2,929
		月1回(5月～)	北海道大学病院	6人	入院児・保護者・スタッフ	77人	
		隔月	千葉県こども病院	10人	入院児・保護者・スタッフ	536人	
		年6回	千葉大学医学部附属病院	0人	入院児・保護者・スタッフ	0人	
		年2回	慶応義塾大学病院小児病棟	0人	入院児・保護者・スタッフ	0人	
		年1回	新宿養護学校内ひまわり Haus	2人	通所児・介助者	10人	
		月1回(5月～)	東京大学医学部附属病院各小児病棟	10人	入院児・保護者・スタッフ	130人	
		毎週月曜日(14:00-16:00)	日本赤十字社医療センター	11人	入院児・保護者・スタッフ	108人	
		毎月第3月曜日(15:30-16:00)	日赤医療センター乳児院	14人	入所児・スタッフ	379人	
		毎月第2木曜日(13:00-15:00)	日本大学医学部附属板橋病院	35人	入院児・保護者・スタッフ	250人	

		月 1 回	+laugh (アンドラフ)	10 人	通所児・介助者	136 人	
		年 5 回	国立精神・神経医療研究センター	8 人	入院児・保護者・スタッフ	56 人	
		月 1 回(12 月～)	国立成育医療研究センター	19 人	入院児・保護者・スタッフ	439 人	
		年 2 回	国立成育医療研究センター 緩和ケアもみじの家	0 人	入院児・保護者・スタッフ	0 人	
		毎月第1,3水曜日 (14:00-16:00)	神奈川県立こども医療センター	44 人	入院児・保護者・スタッフ	439 人	
		年 15 回	神奈川県立こども医療センター 重症心身障害児施設	23 人	入院児・保護者・スタッフ	141 人	
		月 1 回	信州大学医学部附属病院	2 人	入院児・保護者・スタッフ	28 人	
		月 1 回	静岡県立こども病院	18 人	入院児・保護者・スタッフ	216 人	
		月 2 回	あいち小児保健医療総合センター	71 人	入院児・保護者・スタッフ	549 人	
		年 2 回	愛知県医療療育総合センター中央病院	4 人	入院児・保護者・スタッフ	22 人	
		年 2 回	名古屋大学医学部附属病院	0 人	入院児・保護者・スタッフ	0 人	
		年 6 回	京都大学医学部附属病院	6 人	入院児・保護者・スタッフ	83 人	
		年 3 回	大阪市立総合医療センター	0 人	入院児・保護者・スタッフ	0 人	
		毎月 2 回 (14:00-14:30)	淀川キリスト教病院こどもホスピス	47 人	入院児・保護者・スタッフ	261 人	
		年 3 回	姫路赤十字病院	0 人	入院児・保護者・スタッフ	0 人	
		年 5 回	姫路聖マリア病院ルルド館	14 人	入院児・保護者・スタッフ	230 人	
		年 7 回	兵庫県立こども病院	14 人	入院児・保護者・スタッフ	201 人	
		年 2 回	広島県立広島病院 NICU バンビの会	0 人	通所児・介助者	0 人	
		年 2 回	広島市立広島市民病院	0 人	入院児・保護者・スタッフ	0 人	
		年 3 回	広島県立障害者リハビリテーションセンター若草園	0 人	入院児・保護者・スタッフ	0 人	
		年 3 回	福岡県立こども病院	0 人	入院児・保護者・スタッフ	0 人	
		年 4 回	柳川療育センター	12 人	通所児・介助者	220 人	
		月 1 回	久山療育園重症児者医療療育センター	23 人	通所児・介助者	333 人	
		年 2 回	久山療育園グループホーム	5 人	入所者・介助者	120 人	
		年 3 回	久留米大学病院	0 人	入院児・保護者・スタッフ	0 人	
		年 3 回	北九州市立八幡病院	0 人	入院児・保護者・スタッフ	0 人	
			計	411 人		5,089 人	

② 在宅児・者を訪問して芸術活動・学習支援等を行う事業	在宅児・者宅や法人事務所等にて学習支援を行う	各人月 1 回程度	在宅児・者の自宅、または法人事務所（1 か月あたり利用者 10 名前後）	90 人	在宅児・者およびその保護者	在宅児・者 190 人、保護者 113 人 計 203 人	1,982
③ 療養生活及び学習に必要な物品・教材等の開発・制作事業	入院している子ども達に、病院を通じて療養に必要な物品やアクティビティを届ける (注) 受益対象者については、当方にて人数把握が不可能なため、送付個数を記載	年 5 回	北海道大学病院	5 人	入院児	83 個	1,310
		年 1 回	千葉県こども病院	5 人	入院児	30 個	
		年 2 回	千葉大学医学部附属病院	5 人	入院児	40 個	
		年 9 回	東京大学医学部附属病院	5 人	入院児	117 個	
		年 4 回	日本大学医学部附属板橋病院	5 人	入院児	61 個	
		年 1 回	信州大学医学部附属病院	5 人	入院児	30 個	
		年 1 回	長野県立こども病院	5 人	入院児	60 個	
		年 1 回	静岡県立こども病院	5 人	入院児	30 個	
		年 5 回	あいち小児保健医療総合センター	5 人	入院児	235 個	
		年 2 回	名古屋大学医学部附属病院	5 人	入院児	265 個	
		年 2 回	京都大学医学部附属病院	5 人	入院児	31 個	
		年 2 回	大阪市立総合医療センター	5 人	入院児	400 個	
		年 1 回	兵庫県立こども病院	5 人	入院児	30 個	
		年 3 回	九州大学病院	5 人	入院児	37 個	
		年 1 回	福岡市立こども病院	5 人	入院児	30 個	
		年 1 回	久留米大学病院	5 人	入院児	30 個	
		通年	個別に入院先または個人宅に送付	5 人	病児等	272 個	
			計	90 人		1,781 個	
	教材や支援機器等の企画・開発・制作・販売	通年	オンラインショップ、および SHJ アート&学びサポートセンター（法人事務所内）	3 人	重症心身障害児等の在宅ケア児及び支援者、特別支援関係者	不特定多数	

④ 普及啓発及び情報発信事業	ホームページ管理運営	通年	法人事務所	3 人	全国	不特定多数	1, 473
	ニュースレターの発行	12 月 15 日発行 6 月 15 日発行	法人事務所	5 人	会員・寄付者等	各 800 人	
	パンフレット・カタログ等配布	随時	法人事務所、イベント会場等	2 人	不特定	不特定多数	
	教材・マスコット・書籍販売	通年	オンラインショップ、法人事務所	4 人	不特定	不特定多数	
	ワークショップ・イベント	隔月	法人事務所	15 人	不特定	不特定多数	